

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和 7 年 5 月 1 日現在 江戸川区立葛西第二中学校

全国学力・学習状況調査 A・B層の割合		
年度	国語	数学
令和 8 年度の目標	50.0%	55.0%
令和 7 年度の目標	50.0%	60.0%
令和 6 年度の結果	57.1%	62.0%
令和 5 年度の結果	57.7%	66.9%

令和 6 年度江戸川区学力調査結果 A・B層の割合			
学年	国語	数学	英語
第 2 学年	45.8%	54.2%	41.1%
第 1 学年	39.8%	42.4%	44.1%



	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	・校内研修を実施し、教科内で協議会を設ける。 ・各教科で文章を書く学習活動を増やし、「書くこと」の力の定着を図る。	・各教科において、授業で小テスト等を実施し、学習を振り返る機会を定期的に設ける。（漢字テスト、単元テスト、スペリングコンテスト等）	・ドリルパークの利用を促進。 ・期末考査の日程を実技教科と 5 教科で分け、家庭学習への取組を充実させる。
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	・巡回指導教員と連携し、個に応じた指導がすべての教科で行われるようにする。	・達成率が低い生徒について、放課後補習教室と連携した支援を行う。	・学習計画表を活用し、個に応じた声掛けを行う。
成果指標	・全国学力・学習状況調査「生徒質問紙」における設問「国語・数学の授業の内容はよく分かりますか」への肯定的な回答が国語は 8 5 % 以上、数学は 8 0 % を達成しているか。	・全国学力・学習状況調査「生徒質問紙」における設問「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」への肯定的な回答が 8 5 % 以上を達成しているか。	・全国学力・学習状況調査「生徒質問紙」における設問「学校の授業時間以外での勉強時間が 1 時間以上」と回答する割合が 80% 以上を達成しているか。